

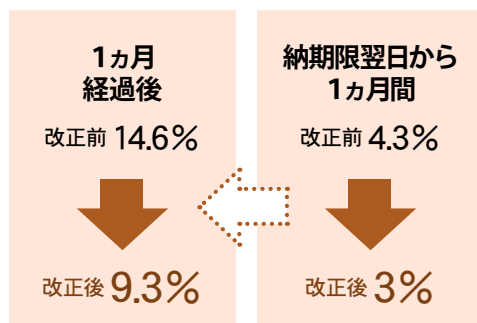
「税条例」の一部を改正しました

地方税法の改正に伴うもので、国税の見直しに合わせ、地方税に係る延滞金及び還付加算金の利率を引き下げる改正です。

改正前の延滞金割合14・6%を特定基準割合（現状では2%）に7・3%を加算した9・3%とし、納期限の翌日から1カ月間の4・3%を特定基準割合に1%を加算した3%に、また還付加算金については、特定基準割合の2%を引き下げるものです。

平成26年1月1日から適用されます。

延滞金割合



平成26年1月1日から適用

原案可決（賛成全員）

総合運動公園テニスコートの改修工事業者が決まりました



改修工事が決まった
総合運動公園テニスコート

現在あるハードコート4面・クレーコート2面を、砂入り人工芝のコートに改修するものです。

原案可決（賛成全員）

【契約金額】

6037万5000円

（消費税込）

【契約業者】

（株）徳江工務店

【契約方法】

条件つき一般競争入札

議員発議

「道州制導入に断固反対する意見書」を国へ提出しました

原案可決（賛成議員11人・反対議員4人）

要旨

全国町村議会議長会は、平成20年以来、町村議会議長全国大会において「住民自治の推進に逆行する道州制は行わないこと」を決定し、政府・国会へ要請してきました。しかし、国においては、与党が道州制を目指す法案を国会に提出する動きがあり、また野党の一部にも道州制推進の動きがあります。

よって、玉村町議会として、「道州制導入に断固反対する意見書」を国へ提出するものです。

〈提出先〉

衆議院議長・参議院議長・
内閣総理大臣・
内閣法第九条の第一順位指定大臣（副総理）・
内閣官房長官・総務大臣・
内閣府特命担当大臣（地方分権改革）道州制担当

反対です 道州制は、我が国の将来の国の形として最も適していると考えられる。したがって、意見書の提出には断固反対する。

町田 宗宏

反対です 将来の日本を考えたとき、都市部と地方の格差はあるが、道州制の導入は必要になると思う。国が中心になつて検討会を開き、方向性を見出す必要があると考えており、意見書の提出は意にそぐわない。

村田 安男

賛成です 道州制を導入すれば、山村など力のない地域は疲弊しきつてしまふ。自治体職員が減らされれば、それ以上のサービス向上もありえない。行政に効率を求めるのはよいが、度を越した効率追求主義になりかねない。よって、意見書の提出に賛成する。

石川 眞男

第4回

臨時会

(9月27日)

雨水対策事業として幹線水路の整備を実施

原案可決(賛成全員)

大雨による道路冠水や住宅への浸水被害を解消するため、下新田市内の斉田・上之手線にボックスカルバートを設置するものです。工事延長は94・4メートル。

- 【契約金額】 5880万円(消費税込)
- 【契約業者】 田中建設(株) 玉村支店
- 【契約方法】 条件つき一般競争入札



請願

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願

請願者 伊勢崎佐波民主商工会代表 奈良民男

紹介議員 宇津木治宣

内容 消費税は低所得者ほど負担が重い。この不況下で税率を上げれば消費はさらに落ち込み、自治体内の地域経済は大打撃を受ける。よって、「消費税増税中止を求める意見書」を政府に送付することを玉村町議会に求めるもの。

総務常任委員会に付託して審査。委員全員が不採択

本会議において、不採択(この結果に対する賛成議員14人・反対議員1人)

〈賛否が分かれた案件の内訳〉(審議した議案等の一覧と審議結果はホームページに掲載しています)

案件名	結果	笠原	原孝	石國	内雄	原幹	原雄	柳浩	沢一	齊嘉	藤和	筑あけみ	井	備前	島久仁子	三美恵子	友	町宗	田宏	川宏	端和	村安	田男	高茂	橋樹	宇津木宣	石真	川男	島榮	田一	浅武	見志	
道州制導入に断固反対する意見書	原案可決	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長

○賛成 × 反対

たまむら議会だよりはホームページでも公開しています

<http://www.town.tamamura.lg.jp/gikai/>

玉村町議会

検索

本会議の会議録をはじめ、議会情報も随時お知らせしています。掲載しきれなかった一般質問は、会議録で見られます。ぜひアクセスしてみてください。

